

避難所にも熱中症対策を！



森 島 秀 治
ひろしま
清風会

問 学校体育館は児童生徒の運動の場となるだけでなく、災害時には避難所となる重要な施設だ。熱中症対策として空調整備は必須だと思いませんか。

答 体育館への空調整備は、多額の事業費を要し、財源確保の課題があるため、国に対して補助金の要件緩和や単価の引き上げなどを要望するとともに、他都市や整備実績のある民間事業者に対して、整備内容や手法等について聞き取りなどを行っている。



中山踏切周辺の渋滞緩和を！

問 中山アンダーパスが開通したが、周辺道路の渋滞は以前にも増してひどくなった。早急な原因究明と一日も早い改善を望むが、本市の考えは。

答 開通後の現状を観察したところ、時間帯によっては通過に要する時間が増加する状況が見受けられた。アンダーパス東側入口付近に新設した中山小学校南交差点において、温品・府中方面から戸坂方面に向かう車両が右折レーンから溢れていることが原因であると分析している。今後周辺の交通状況を詳細に調査し、県警とも連携しながら、実効性のある渋滞緩和策を講ずることとする。

誰のための平和記念式典？



門 田 佳 子
無党派クラブ

問 令和6年の平和記念式典では規制範囲が広がったが、計画・案内の不備等で約500席の空席が発生した一方、席に座れない参列者がいた。市民をなおざりにしない式典のため、今後どのように取り組むのか。

答 令和6年の式典において、立ったまま参列する方が多く生じた一方で、西側エリアに空席が生じたことについての原因を検証し、必要となる対応策を講ずることにより、令和7年の式典では参列者に不便をかけることのないようにしたい。その際、金属探知機の設置場所、参列者席の配置、参列者の誘導方法などについて、具体的に検討する。

特別教室にエアコンを！

問 こどもと教員のため空調設置は急務だが、追加設置にネックとなるのは受変電設備の容量である。各学校の空調設置状況と受変電設備の容量を調査して現状を把握し、理科室等特別教室へのエアコン設置の検討を始めるべきでは。

答 受変電設備の容量は学校の規模等により異なり、未整備の特別教室に空調設備を整備する場合、既存設備の容量を超える学校があると考えられる。学校施設の空調設備環境の充実を検討している中、各学校の容量等の把握は、整備手法の検討や事業費の算出を行う上で参考になるため、調査を行う予定である。

「広報ひろしまおやこと市政」



豊 島 永 子
自民党・
市民クラブ

問 本市では子育て世代に向けたインスタグラム「おやこと市政」の配信を始め、広報紙「ひろしま市民と市政」の中から子育てに関する市の事業や施策等を紹介する情報を配信している。どういった経緯で始めたのか。

答 広報紙「ひろしま市民と市政」は主に新聞折り込みにより配付しているが、若い世代の新聞購読者の減少により、紙媒体では若い世代に市政情報を十分に届けることが難しくなっている。このため、多くの若い世代が情報収集手段として利用するインスタグラムにアカウントを開き、広報紙の中の子育て支援情報やイベント情報などを定期的に配信することとした。



公立認定こども園に療育機能を

問 発達障害を持つこどもが増加している。今後各区に整備される拠点園としての公立認定こども園に、本市の「療育センター」の機能を、「ミニ療育機能」として持たせてはどうか。

答 拠点園としての取り組みの一つとして、市乳幼児教育保育支援センターのアドバイザーを務める元こども療育センターの臨床心理士などを公立認定こども園に定期的に派遣し、保護者や地域の幼稚園・保育園等を対象とした相談会や講演会の開催などを検討している。

インバウンド観光で経済活性化を



川 村 真 治
公明党

問 現在、日本の観光魅力度は世界一であり、インバウンド観光客はコロナ禍前を超える状況である。広島広域都市圏内にも魅力的な観光コンテンツがあるが、圏域内のインバウンド観光事業の将来について、本市はどのような見解をもっているのか。

答 令和7年は被爆80周年という節目の年であるなど、インバウンド誘客に向けた絶対好の機会であることから、長崎市との観光連携事業などの取り組みにあわせ、多くの外国人観光客に広島広域都市圏を訪問してもらえよう取り組んでいる。今後もインバウンド増加がもたらす恩恵を圏域全体に波及させていくよう、一層の周遊促進を進め、観光客の滞在型への転換に取り組んでいきたい。

婚姻届の記入例の見直しは

問 婚姻届には、婚姻後夫婦どちらの氏を使用するかを選択する欄があり、その部分について、本市の記入例では夫の氏を選択されている。無意識に「ジェンダーバイアス」がかかることにつながるため、この記入例の見直しは必要ではないか。

答 速やかに記入例を見直したいと考えている。

Table showing marriage certificate examples with fields for '夫の氏' (Husband's name) and '妻の氏' (Wife's name).

核軍縮・不拡散への道のり



山 下 正 寛
市民連合・
市民の声

問 核抑止力に頼らざるを得ないという思考は、被爆地ヒロシマとして遺憾。いまだ各国の隔たりは大きく、核軍縮への道のりは厳しい。第11回NPT再検討会議第2回準備委員会では、平和首長会議として何を行ったのか。また、今後何を行うのか。

答 会長として、対話による外交努力をもって核軍縮・不拡散措置を確実に進展させるよう要請したほか、会場内で原爆平和展などを開催した。令和7年には被爆80周年の節目を迎えることから、核兵器のない平和な世界に向けた大きな潮流をつくるためにも、国連などと協働した平和文化を振興する取り組みを一層強化することなどに努める。



高陽・白木地域の活性化

問 芸備線など公共交通活性化のために、地域住民が自分事として沿線のまちをどうしたいかを考える必要がある。高陽・白木地域の活性化プランを策定する狙いは何か。また、策定に向けたワークショップにはどういった人が参加しているのか。

答 両地域が有する特色ある自然環境などを最大限に活用したオーダーメイドのまちづくりを進めることを狙いとしてプランの策定に取り組んでいる。第1回ワークショップには、学生や各地域のまちづくりに関わる自治会や活動団体の関係者など、幅広い世代の人が参加した。

広島土砂災害から10年



福 田 心 平
未来の風

問 災害は気象だけではなく、地域の地理や歴史の積み重ねで発生するものである。市内小中学校ではどのような防災教育を行っているのか。また、居住地校交流にも防災の視点を取り入れるべきではないのか。

答 市内小中学校では、豪雨や地震などの自然災害が起きる原因や仕組み、災害時に命を守るための取り組みについて学習するほか、「土砂災害防災教育の手引き」を活用した学習もしている。今後、居住地校交流を行う際には、特別支援学校に在籍する児童生徒が災害発生時に居住地でできるだけ安心安全に過ごせるよう、防災の視点を取り入れることも考慮したいと考えている。

広島市統合アプリの実現を！

問 本市でも既存の複数の行政アプリを統合した「自治体アプリ」を導入すべきであり、それに当たっては、個人が特定できない範囲の属性情報に基づき、利用者に合わせて情報をプッシュ型で提供する方向性で進めていくべきと思うがどうか。

答 属性情報に基づいて、プッシュ型で情報を届けられれば、行政サービスを個別に提案できることになる。これが可能となる統合型アプリの導入に当たっては、行政が保有する多様な情報の中から属性情報に結びつく情報をいかに効率的に集約するのかなどを検討する必要があり、引き続き、その実現に向けて検討を進めたい。

有害鳥獣対策を新たなステージに！



山 路 英 男
自民党・
市民クラブ

問 有害鳥獣被害を軽減するため、関係団体や大学、研究機関とも連携し、最新のシステムを積極的に活用するなど、本市の有害鳥獣対策を新たなステージへと進めてはどうか。

答 本市では、有害鳥獣による被害を災害として捉え、本庁に有害鳥獣対策の担当部署を置き、従前より踏み込んだ有害鳥獣対策を実施している。また現在、関係団体や大学、研究機関と、防除や捕獲技術に関する新技術等について、意見交換を行っている。今後とも、関係団体等と連携することで、より効果のある対策を行っていききたい。



移動支援の報酬単価上げるべき

問 移動支援事業は障害者に不可欠だが、物価高や最低賃金の上昇に対し報酬単価が平成21年から据え置かれていたため、利用困難な事例が増えている。報酬単価の引き上げが必要ではないか。

答 本市では、国が3年に1度行う障害福祉サービスの報酬改定率を基に単価見直しを行ってきたが、平成21年度の引き上げ以降、国の報酬改定率が低く抑制されていたため、本市で行われている移動支援事業の利用者へのサービス提供の実態や、事業実施事業者の負担を適正に評価する観点を踏まえ、報酬単価の見直しを検討したい。

※紙面の都合上、1人2問以内で掲載しています。 ※質問内容は、発言議員本人の提出によるものです。